

教育目標 【自ら学び 生かす 心豊かな生徒の育成】

幸福度ナンバーワンの学校をめざそう！

厚保中学校だより

令和元年

8月号



世界の中の一人として

校長 松本 恵理子

例年より遅い梅雨入りでじめじめとした日々が続きましたが、生徒たちは明るく元気で、「挑戦・変化」の生徒会スローガンのように日々成長が見られます。裏面にも掲載されていますが、6月の生徒総会でも、自分たちから出た「課題」の解決に向けて、積極的・意欲的に考え、次々に手を挙げて発言する姿も見られました。保護者の皆様、地域の方々のご協力により、無事に1学期を終えることができました。

さて、長い夏休みに入ります。いつもとは違う生活のなかで、「視野を広げる」ことを意識してみてほしいと思います。例えば、平和で元気に暮らしていること・・・これは、世界に目を向けてみると決して当たり前のことではありません。ある統計によると、「世界では10人に1人が安全な水を利用できません」「世界ではおよそ6,000万人の子どもたちが学校へ通えません」「世界では年間560万人の子どもたちが5歳になれずにこの世を去ります」だそうです。家族を支えるために児童労働を強いられる子どもたちの多くは「学校が恋しい」「夢は学校に通うこと」と感じているそうです。健康で学ぶ機会を与えられれば、明るい未来を築ける子どもたちがいて、それでも必死に毎日を生きようとしています。

「世界の中の一人」として、どう生きるか思いを巡らせてみましょう。

季節の句

閑かさや 岩にしみ入る 蝉の声

松尾 芭蕉

*この句を思い浮かべながら、自分を見つめる時間も必要？

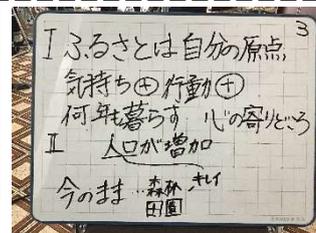


ジオカッション・親子スポーツ大会

6月22日(土)にジオ参観日を行いました。横山知玄先生の講演の後、ジオカッション「ふるさと回帰～あなたにとってのふるさと～」のテーマで、生徒、保護者、地域の方、小中学校の教職員など約100名が熱い議論を交わしました。ある班からは「ふるさととは自分の原点となるもの。人口が増えていってほしいが、きれいな森林や田園風景は今ままでいてほしい」といった意見が発表されました。

また、昼からは親子スポーツ大会としてドッジビーを行い、大変盛り上がりました。

厚保地区人権教育推進



生徒総会

6月14日(金)5・6校時に厚保公民館大会議室にて、生徒総会が行われました。「自主的に行動するにはどのような気持ちで何をすればよいか」と、「地域の行事に積極的に参加するにはどのようにすればよいか」という2つの議題について、全校生徒で議論を交わしました。生徒一人ひとりが、自分のこととして、積極的に発言することができ、とても有意義な時間となりました。今後は、今回話し合ったことをもとに、生徒会執行部が中心となり、よりよい学校を目指して活動していきます。



手作り弁当の日

6月22日(土)の昼食時間に、手作り弁当タイムを実施しました。当日は、生徒が手作りしたお弁当を、親子がそろっていただきました。



情報モラル教室

7月2日(火)に情報モラル教室を行いました。ネットに関わるトラブルと依存症の現状について学びました。



8月の主な行事

- 1日(木) 秋季県体野球代表決定戦
- 9日(金) 第3回学校運営協議会
- 10日(土) 市夏季新人野球大会
- 11日(日) 山の日
- 12日(月) 振替休日
- 13～16 学校閉庁日
- 18日(日) 市P連球技大会
- 21日(水) 市教育振興大会
- 24日(土) 登校日, 親子奉仕作業 7:30～
- 27～29 サマースクール
- 29日(木) 授業日, 小中地域合同避難訓練
- 30日(金) 授業日, 習熟度・課題テスト